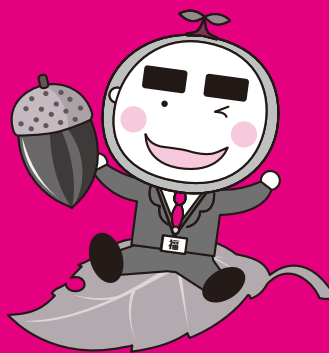




稲沢市社会福祉協議会だより

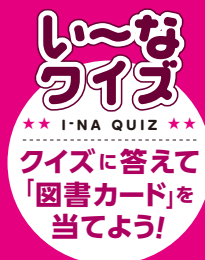
い~な



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

No.29
2012年9月15日

- 02 **【特集】 赤い羽根共同募金**
- 04 **【活動レポート】 ボランティアチルドレン(いじめ問題について)他**
- 07 **【連載】 災害に備える**
- 08 **【社協の情報広場】 学び・集いの場、サービス情報**
- 11 **会員加入のお礼、行事カレンダー、寄付者紹介**
- 12 **資金収支決算報告、い~なクイズ**



※詳しくはP12へ。



お知らせ



目の不自由な方のために本紙を音訳し、希望されるかたに録音テープを“無料”で郵送しています。

平成24年8月5日撮影

ボラチル ~しめ縄飾りに使う稲を刈り取りました~

※サポーター活動に参加してくれる高校生以上の学生ボランティアを募集中。興味や関心のあるかたはご連絡ください。

「ボラチル」とは、「ボランティアチルドレン支援事業」の愛称で社会福祉協議会の事業の一つです。学校や学年の異なる子どもたちが一緒になって野菜づくりやボランティア活動などに取り組んだり、また身近な生活問題についてグループ討議することによって、「新しい気づき」や「他者とのかわりかた」を学んでいく活動です。

今年度は年16回の活動予定で、現在は市内の小中学生39人が参加し、活動は「サポーター^{*}」と呼ばれる大学生などの学生サポーター13人と、人生の大先輩(子どもたちから見ると、おじいちゃん、おばあちゃん)に支えられています。

今回、刈り取った稲を使って年末にしめ縄飾りを作り、社会福祉会館周辺にお住まいの80歳以上のひとり暮らし高齢者宅へ届けに行く予定です。

【特集】

赤い羽根共同募金

一人ひとりのやさしさがあなたの町のやさしさに

本年度も10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まります。共同募金運動には、毎年多くの皆様のご協力により、善意の募金が寄せられています。ご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。



募金の使いみち

平成23年度にお寄せいただいた募金

23,333,201円は

次のように使われます。

地域福祉推進のために

5,436,666円 (23%)

- ◎福祉まつり、社会福祉大会の開催
- ◎災害ボランティアセンター整備事業
- ◎花いっぱい運動
- ◎民生委員・児童委員活動支援 など



高齢者のために

2,008,000円 (9%)

- ◎命のバトン設置事業
- ◎三世代ふれあいゲートボール大会、パートナーふくしグラウンド・ゴルフ大会の開催
- ◎老人クラブ連合会への活動支援 など



10月1日~12月31日

じぶんの町を
良くするしくみ

お寄せいただいた募金は、全額愛知県共同募金会に送り、翌年度に県内の民間社会福祉施設の整備や団体事業費として、そしてこの稲沢市の地域福祉を推進していく事業費として配分され役立てられています。赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

地域で集めた募金は、
集めた地域で
使われています

平成23年度に稲沢市共同募金委員会にお寄せいただいた募金の約89%は稲沢市の地域福祉活動に使われています。残りの約11%は、市区町村を超えた広域的な課題を解決するための活動費として、県内の社会福祉施設の整備事業などに役立てられています。

また、大規模災害が起こった際には、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するためにも使われています。

歳末たすけあいに

2,760,535 円 (12%)

- ◎障がい児・者、
低所得世帯などへの
歳末援護金配付 など



障がい者のために

2,185,000 円 (9%)

- ◎障がい児の機能回復支援（音楽療法）
- ◎福祉自動車の貸し出し
- ◎障がい児・者団体への活動支援 など

共同募金運動
推進のために

1,157,000 円 (5%)

- ◎共同募金運動資材費・
運動啓発費 など



県内の福祉
推進のために

2,590,000 円 (11%)

- ◎社会福祉施設の整備費
- ◎社会福祉団体の事業費
- ◎募金運動推進活動費 など

子どもたちのために

7,196,000 円 (31%)

- ◎福祉教育推進事業（福祉実践教室 他）
- ◎小学校への置き傘設置事業
- ◎ひとり親家庭日帰り旅行の実施
- ◎子ども会活動支援 など



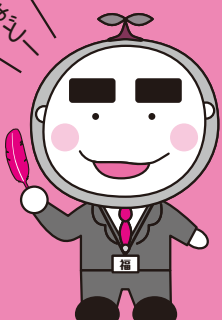
**赤い羽根の募金活動は、町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。
今年度も赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。**

共同募金の 意味と歴史

赤い羽根共同募金は、民間の運動として終戦直後の昭和22年に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。

当初は戦後復興の一助として、戦争の打撃をうけた福祉施設を中心に資金支援する活動としての機能を果たし、その後においては「社会福祉法（平成12年改正）」という法律をもとに「民間の社会福祉の推進」に向けて、社会福祉事業の推進のために活用されてきました。

そして60年以上たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民主体の運動を進めています。



活動レポート

くわが町を良くする活動く

社会福祉協議会が取り組んでいる活動の一部を紹介します。

※活動財源には皆様からお寄せいただきました「社協会費」や「赤い羽根共同募金」を充てています。



ボランティアアチルドレン支援事業

くボランティア いじめを考えるく

いじめ問題が深刻化する中、ボランティアの子どもたちは『いじめを無くすために私たちは何ができるのか』を真剣に話し合いました。この報告は5月20日にみんなで話し合ったことをまとめたものです。

テーマ

『いじめ問題について』

目的

- ① いじめを理解する
- ② いじめを許さない心を育てる
- ③ いじめを無くすために自分たちができる事を考える

子どもたちは4つのグループに分かれて話し合いをしました。話し合いの約束ごととは、自分の意見を言うこと、批判しないこと、人の話を聞くことです。以下の4つのステップに分けて話し合いました。

なお、このテーマは、まわりで多くの子が悩んでいるからといった理由から子どもたち全員で決めました。



「グループ討議の方法」

ステップ 1 『いじめの現状を理解する』

それぞれの子どもたちが見たり聞いたりした「いじめの現状」を発表し合いました。

ステップ 2 『それぞれの気持ちを理解する』

いじている子、いじめられる子、見ている子、それぞれの立場になって想像し、その気持ちを発表し合いました。

ステップ 3 『いじめを無くすためには』

いじめを無くすための、具体的な方法を考えました。いじている子を見たらどうするのか、また自分自身がいじめられたらどうするか、自分自身で考え発表し合いました。

ステップ 4 『みんなで標語を創ろう』

最後にいじめを無くすための標語をみんなで考えました。

【子どもたちが考えたいじめを無くすための標語】

- ① いじめられ いじめ返すと またいじめ
- ② こころのきず いじめてからは なおせない
- ③ 自分がされたらどう思う？ いつもそれを考えて
- ④ つくろうよ いじめのない 心の輪
- ⑤ いじめられ みんながせめる うわだっせー



皆さんは
何番の標語が
いいですか？

【子どもたちの感想】

軽い気持ちで悪ふざけしていても、本人は深刻に悩んでいることがあるということに気づきました。

いじめはダメだと分かっていましたが、実際にいじめられるのを想像してみて、初めてすごくつらい思いをすることが分かりました。

いじめを防ぐためには、早めに誰かに相談することが大切だとわかりました。

【担当者の感想】

重たいテーマなので、何を伝えたらよいのかと迷いましたが、グループ討議の様子を見て、その迷いはなくなりました。

小学4年生も、中学生も、どのグループも、真剣に話し合ったり、考え合ったりする姿こそ、いじめの無い明るい将来が見えた気がします。いじめを無くすためには、誰がやるのか？ではなく、自分でも何ができるかを考えることが大切だと子どもたちから教わりました。



ボランティア探険隊

～目の不自由な人との交流をとおして～

〔協力〕 視覚障がい者、点訳ボランティアグループ睦美会

〔とき〕 7月23日～24日の2日間、8月3日（名古屋盲学校訪問）

〔参加者〕 小学4～6年生 19名

〔内容〕 ◎視覚障がいの疑似体験、点字の勉強

◎障がい者が暮らしやすくなるための工夫

◎絵本の点訳体験 など

子どもたちは、視覚障がいの疑似体験だけでなく、視覚障がいのあるお二人から、実際の普段の生活についてお話を伺いました。目が見えなくても英語が話せたり、パソコンができるお二人の話に子どもたちは目を丸くしていました。

みんなで手分けして点訳した絵本は、後日、名古屋盲学校に通う子どもたちの元へ直接届け、大変喜ばれました。

この交流をとおして、子どもたちは障がいがあっても支えがあれば、みんなと同じように暮らしていけることを学びました。



学生施設ボランティア福祉体験学習

～施設でのボランティア体験をとおして～

〔協力〕 市内福祉施設18か所

〔とき〕 8月

〔参加者〕 中学生以上の学生 70名

〔内容〕 ◎福祉施設での3日間のボランティア体験

夏休みを利用して、学生たちは高齢者・障がい者・児童分野の福祉施設でボランティア体験をしました。はじめて体験する学生は、とても緊張していましたが、時間とともに緊張感も和らぎ、利用者との関わりもうまくできるよつになりました。

体験先の児童施設では、学生が子どもたちと一緒に楽しんでいる姿がとても印象的で、どちらがボランティアなのか見分けがつかないほどでした。自分も楽しむこともボランティア活動の中では大切なことです。

◆◆◆参加者の声◆◆◆

私はボランティア体験をとおして、自分自身を知ることができました。

ボランティアをしようと参加しましたが、実際に子どもを目の前にすると話せない自分がいることに気づきました。児童センターの先生から「自分自身を知ることとはとても大切なことです。」と言われ、ほっとしました。



天池東・天池西老人クラブ



中之庄共和会

◎**日之出町老人クラブ**
区内の道路端、空き地に植栽し、地域住民や通勤、通学などの通行者も多く、きれいな花々を眺め、癒されるといふ声も聞かれました。

◎**松下第一・松下第二信和会**
公園に花壇を作ることによって、色とりどりの花々で彩られ、区民からも喜ばれています。

「みなさんの声」

103地区の単位老人クラブの皆さんに協力していただき、市内各所に花を植えていただきました。

花いっぱい運動
～みんなで美しく明るい町へ～



【優勝】稲沢南チーム

- 優勝 稲沢南チーム
- 準優勝 高重Bチーム
- 3位 下津Bチーム

8月18日(土)、第30回三世代ふれあいゲートボール大会を老人福祉センターさくら館で開催しました。市内から18チーム126人が参加し、ゲートボールを通して世代を超えた交流を図りました。どのチームも世代を超えたチームワークが印象的でした。

三世代ふれあい
ゲートボール大会
～輝くチームワークのちから!!～

【連載】災害に備える ～家庭でできる日頃からの備え～

①家族みんなで話し合おう

災害はいつ起こるかわかりません。家族が離ればなれのときに災害が起こることも考えられます。いざというときに困らないよう、ふだんから家族同士でどこの避難場所に避難すればいいか、また交通機関が止まった場合の職場や学校からの帰宅方法や、家族との連絡方法・安否確認などについて事前によく話し合っておきましょう。

地震や洪水などの大災害発生時は、電話がつながりにくい状況が1日～数日間続くことがあります。このような場合は、「災害用伝言ダイヤル(171)」「携帯電話災害用伝言板」が開設されます。これは、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生(確認)をすることができます。

災害用伝言ダイヤル(171)の利用方法

毎月1日・15日は体験利用できます!

【伝言の録音方法】

171にダイヤル

音声ガイダンスが流れる 録音の場合 ①

音声ガイダンスが流れる
被災地の人の電話番号を入力(〇〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇

【伝言の再生方法】

171にダイヤル

音声ガイダンスが流れる 再生の場合 ②

音声ガイダンスが流れる
被災地の人の電話番号を入力(〇〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇

学びの場

～福祉の学びを応援します～

【申し込み先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713 (平日8:30～17:15)



傾聴(お話し相手)
ボランティア養成講座
 ～寄り添いのボランティア活動～

先入観を持たず、相手の身になって耳を傾け、話しを聴くことを行う「傾聴ボランティア」の養成を目的に開催します。はじめてボランティア活動を行うかたでも大歓迎です。ぜひ、ご参加ください。

【とき】10月11日・25日、11月8日の3日間
 (いずれも木曜日)
 午後1時30分～午後4時30分

【ところ】社会福祉会館 1階集会室

【対象】市内在住・在勤・在学者で、受講後、傾聴ボランティア活動を行えるかた

【定員】30人(定員になりしだい締め切ります。)

【費用】無料

【講師】早川一 氏
 (傾聴ボランティアグループ「みみの木」代表)

【申込】9月20日(木)から受け付け

集いの場

～人と人とのつながりを大切に～

【問い合わせ先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713 (平日8:30～17:15)

【申し込みはがきの送付先】〒492-8218 稲沢市西町3-10-24 稲沢市社会福祉協議会「(希望の行事名)」係



【はがき記入例】

《往信のおモチ》
 上記のはがき
 送付先参照

《往信のウラ》
 ◎代表者氏名、
 郵便番号、住所、
 電話番号
 ◎他の申込者氏名
 (代表者を含め4人まで)

《返信のおモチ》
 ◎代表者の郵便番号、
 住所、氏名

《返信のウラ》
 何も書かないで
 ください。

【おまけ】
 父を亡くしたももは、母と瀬戸内の汐島に移り住む。慣れない生活に戸惑うが、ある日不思議な妖怪「見守り組」と出会う…。主人公「もも」に訪れる不思議な日々を描いた家族の愛の物語です。

～いま、いちばん大切にしたい、家族の愛の物語～

福祉映画会「ももへの手紙」
 ※視覚障がい者向け
 音声ガイド付き

【とき】11月10日(土) 午後2時30分～午後4時30分(開場は午後2時10分)

【ところ】市民会館 小ホール

【対象】市内在住、在勤、在学のかた

【定員】250人(定員を超えた場合は抽選)

【費用】無料

【申込】10月12日(金)(必着)までに、往復はがきに必要事項を記入し(左記参照)、申し込み



ひとり親家庭日帰り旅行②
 ～お子様と秋の思い出にいかがですか～

【とき】11月3日(土)午前8時～午後5時30分 ※雨天決行

【ところ】妻籠宿散策と信州アップルベリー工房でりんご狩りとアップルパイ作り(ランチバイキング付)

【集合場所】市役所・市祖父江支所・市平和支所のいずれかを選択

【対象】市内在住のひとり親家庭、養育者家庭の保護者と15才以下の子ども

【定員】100人(今年度、初めてのかたを優先し、定員を超えた場合は抽選)

【費用】子ども一人1000円(3才以下無料) おとな一人1500円

【申込】10月10日(水)(必着)までに、官製はがき(裏)に保護者氏名、子ども氏名(年齢・学年)、郵便番号、住所、電話番号、バス乗降場所を記入し、申し込み ※応募は1家族1枚限り





第25回

福祉まつり

つながる絆 広がる心

2012

10/27^土・28^日

10:00~15:00 雨天決行

開場式: 10/27 9:30~9:50

会場: 稲沢市勤労福祉会館、総合体育館

主催: 稲沢市・稲沢市社会福祉協議会
 主管: 第25回 福祉まつり運営委員会



イベント内容

- 品物いっぱい 各種団体のチャリティバザー
 - 発見しよう 福祉に関する活動紹介コーナー
 - おいしい 模擬店などの飲食ブース
 - みんなで遊ぼう 体験コーナー
 - 素敵な 市民によるステージショー
 - 楽しい その他福祉イベント
- ※やってみよう! スタンプラリー
 会場内にあるスタンプを集めて商品をゲットしよう。

ふれあいイベント事業

数々のフェスティバルで高い評価!!
**サンキュー手塚の
 エンターテインメントショー**



10/27^土
 ①12:00~12:30
 ②14:30~15:00
 会場: 多目的ホール
 ヒット曲のせて繰り広げられる
 奇想天外なパントマイムショー。
 あなたを笑いの渦に巻き込みます!

稲沢にはぐみんがやってくる!!
**はぐみんキャラバン隊
 PRステージ**



10/28^日
 10:30~11:00
 会場: 総合体育館
 子育て支援コーナー
 19日は育児の「いっ」の日。
 毎月19日は子育て応援の日。
 はぐみんデー。

一緒に写真も撮れるよ

サービス情報

社協の
情報広場

～より良い地域・生活づくりを支援します～

【問い合わせ先】社会福祉協議会本所 ☎0587-23-6713(平日8:30～17:15)



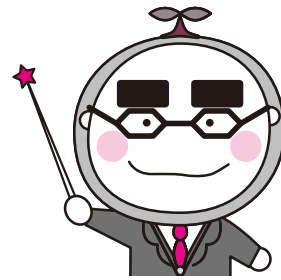
日常生活自立支援事業

あなたの暮らしの安心をお手伝いするサービスです

毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、安心して暮らせるようにサポートするのが「日常生活自立支援事業」です。

Q & A 教えて！福ちゃん

ご相談はお気軽に
社会福祉協議会へ
☎0587-23-6713



Q. どんな人が利用できるの？

A. 認知症や物忘れのある高齢者、精神障がいのあるかた、知的障がいのあるかたで、ご自分で福祉サービスを利用したり、お金の出し入れなどをするのに不安のあるかたが対象となります。

Q. どんなお手伝いをしてくれるの？

A. ①福祉サービス利用のお手伝い

福祉サービスを安心してご利用できるようにお手伝いします。

例) 福祉サービスの利用に関する相談や情報の提供

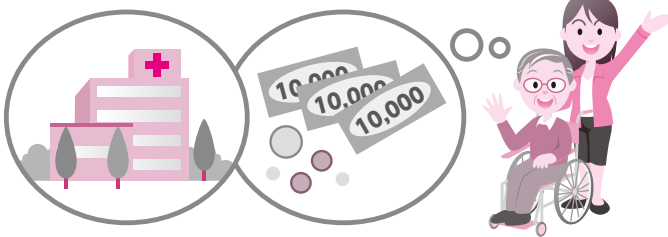
A. ②日常的なお金の出し入れのお手伝い

毎日の生活に必要なお金の出し入れをお手伝いします。

例) 公共料金、家賃、福祉サービス利用料、医療費などの支払い手続き

A. ③大切な書類などの預かり

大切な印鑑や証書などを銀行の貸金庫を利用して預かります。



命のバトン

災害時や緊急時、あなたの命を守ります

『命のバトン』は、災害時や緊急時、本人に代わって大切な命の情報を速やかに救急隊員に伝えるための道具です。自分の持病や緊急連絡先を『専用の筒(命のバトン)』に入れて冷蔵庫に保管することによって万が一の災害や緊急事態に備えます。

これまでに民生委員さんのご協力のもと、ひとり暮らし高齢者などへ約3000本配付させていただきました。

ご家族やご友人などで必要とされるかたがおみえになりましたら社会福祉協議会までご相談ください。

【共同募金からのお知らせ】

3/31
まで受付中

東日本大震災義援金の 受付期間延長

表記義援金につきましては、既に多くの皆様から暖かいご支援、ご協力をいただいているところですが、被害状況が非常に甚大であることから、義援金の受付期間を延長することといたしましたので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

【受付期間】平成25年3月31日まで

【受付窓口】稲沢市共同募金委員会(社会福祉会館内)

お礼



社会福祉協議会の 会員にご加入のお礼

市民の皆様のご理解とご協力により、本年度も多くのかたに社会福祉協議会会員にご加入いただき、ありがとうございます。

また、区長様をはじめ、会員募集のお取りまとめにご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

お寄せいただきました会費は、社会福祉協議会が取り組めます地域福祉事業、ボランティアセンター運営事業や地区まちづくり推進協議会が実施します事業費として地域福祉の向上のために活用させていただきます。

なお、各地区の加入状況および法人・施設会員名については次号(12月1日号)に掲載をさせていただきます。

行事カレンダー

(9月15日～11月30日の社協事業)

9月

- 15日 音楽療法 社会福祉会館
- 17日 長寿祈願祭 国府宮神社
- 21日 第2回 稲沢市共同募金委員会 産業会館
- 23日 ボランティアチルドレン 総合体育館
- 26日 人形劇 下津クローバー児童センター
- 29日 男性料理ボランティア養成講座 社会福祉会館

10月

- 1日 街頭募金 国府宮駅・稲沢駅
- 1日 福祉実践教室 片原一色小学校
- 2日 福祉実践教室 国分小学校
- 3日 要約筆記ボランティア養成講座① 社会福祉会館
- 6日 街頭募金 市内ショッピングセンター
- 10日 要約筆記ボランティア養成講座② 社会福祉会館
- 10日 福祉実践教室 牧川小学校
- 10日 福祉実践教室 明治中学校
- 10日 人形劇 平和さくら児童館
- 11日 福祉実践教室 丸甲小学校
- 11日 傾聴ボランティア養成講座① 社会福祉会館
- 12日 福祉実践教室 祖父江小学校
- 13日 音楽療法 社会福祉会館
- 17日 人形劇 長野保育園
- 17日 福祉実践教室 領内小学校
- 17日 要約筆記ボランティア養成講座③ 社会福祉会館
- 18日 街頭募金 矢合観音
- 19日 人形劇 大塚保育園
- 20日 街頭募金 稲沢まつり会場
- 20日 男性料理ボランティア養成講座 社会福祉会館
- 20日 音楽療法 社会福祉会館

- 21日 ボランティアチルドレン 社会福祉会館
- 23日 福祉実践教室 坂田小学校
- 24日 要約筆記ボランティア養成講座④ 社会福祉会館
- 25日 傾聴ボランティア養成講座② 社会福祉会館
- 27日・28日 福祉まつり 勤労福祉会館・総合体育館
- 30日 人形劇 祖父江あじさい児童館
- 30日 福祉実践教室 稲沢西小学校
- 31日 福祉実践教室 長岡小学校
- 31日 人形劇 西町さざんか児童センター
- 31日 要約筆記ボランティア養成講座⑤ 社会福祉会館

11月

- 1日 福祉実践教室 稲沢東高校
- 3日 ひとり親家庭日帰り旅行② 妻籠宿 他
- 4日 ボランティアチルドレン 社会福祉会館
- 5日 福祉実践教室 稲沢中学校
- 7日 要約筆記ボランティア養成講座⑥ 社会福祉会館
- 8日 傾聴ボランティア養成講座③ 社会福祉会館
- 10日 福祉映画会 市民会館 小ホール
- 10日 音楽療法 社会福祉会館
- 14日 要約筆記ボランティア養成講座⑦ 社会福祉会館
- 15日 福祉実践教室 平和中学校
- 17日 音楽療法 社会福祉会館
- 18日 ボランティアチルドレン 社会福祉会館
- 21日 福祉実践教室 稲沢西小学校
- 21日 要約筆記ボランティア養成講座⑧ 社会福祉会館
- 23日 街頭募金 そばえいチョウ黄葉まつり会場
- 28日 福祉実践教室 下津小学校
- 30日 福祉実践教室 千代田中学校

ご寄付
ありがとう
ございました。

皆様のご厚意に心よりお礼申し上げます。
平成24年5月1日から平成24年8月15日までのご寄付を掲載しています。

(順不同・敬称略)

【物 品】

- リーフウォーク稲沢…………… 日用雑貨・文具など 163点
 - 岩本製菓(株)…………… たまごぼうろ など 57箱
 - 夢屋稲沢店お客様一同…………… お菓子 5箱
- ※頂いたお菓子は市内施設へ贈呈しています。

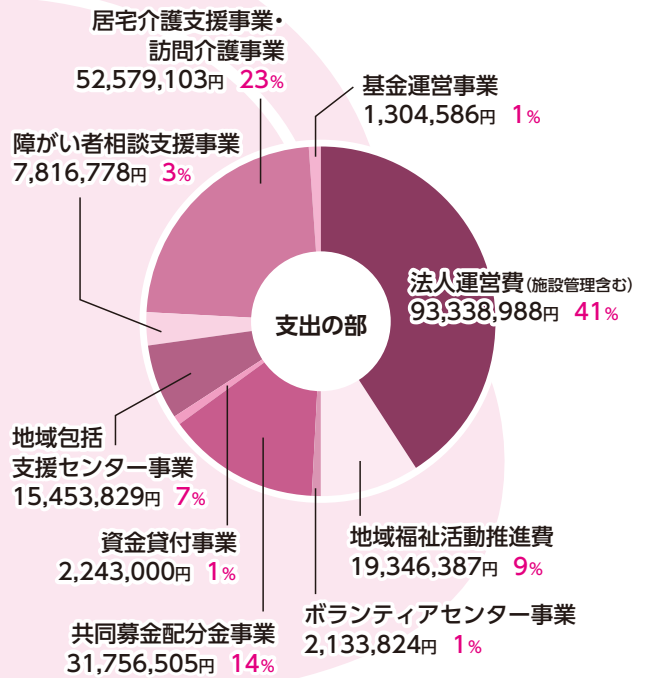
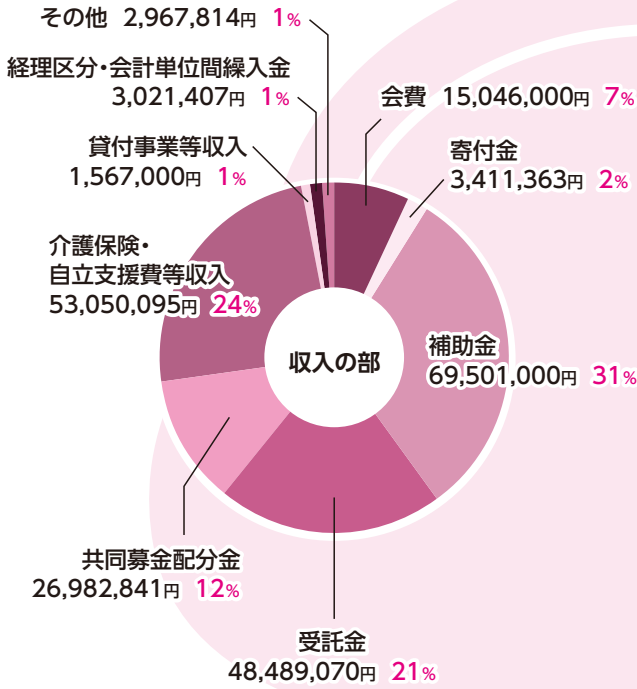
【社会福祉基金】

- 渡邊訓保…………… 50,000円
- (社)日本盆栽協会稲沢支部…………… 20,606円
- 稲沢建設(株)…………… 100,000円
- 匿名…………… 5,000,000円

【平成23年度 資金収支決算報告】

収入合計 224,036,590円

支出合計 225,973,000円



※決算報告の詳細につきましては、社会福祉協議会本所・支所およびホームページにて閲覧できます。

い〜なクイズ

★★★ I-N-A QUIZ ★★★

クイズ正解者の中から抽選で

「図書カード」1,000円分をプレゼント!

10名様

問題

赤い羽根共同募金運動がスタートした年は昭和何年? ※ヒントは紙面のなかにあるよ!

【応募方法】

官製はがきに、①クイズの答え ②氏名(ふりがな) ③性別 ④年齢 ⑤職業 ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号

⑨社協だより「い〜な」への感想・意見などをご記入のうえ、下記までお送りください。

【応募宛先】〒492-8218 稲沢市西町3-10-24 稲沢市社会福祉協議会クイズ係

【応募締切】平成24年10月3日(水)必着(応募は1人1枚まで) 【応募資格】市内在住のかた

【当選発表】厳正なる抽選の上、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【個人情報の取扱について】

○ご応募いただく際に、ご記入いただきました個人情報は、当選者への賞品発送および本会運営のために使用させていただきます。

○個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。○個人情報は、当会が責任をもって管理いたします。

【前回のクイズの答え】5台 多数のご応募ありがとうございました。



広告

日本航空高等学校 尾張学習支援センター

通信制課程 単位制普通科 原則留年のない単位制!
アルバイトや長期留学も可能!あなたの夢を応援します!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校見学・入学相談受付中 転・編入生随時受付

☎0586-68-7068・090-8088-4858

[E-Mail] high12summer_waves13@ybb.ne.jp

〒492-8389 稲沢市横野町764-1 併) 学研横野法園寺教室

広告

福祉車両を通じて、福祉事業の創造と社会貢献

福祉車両の購入・整備なら当店へ

シンエーオートでは福祉車両の車検・
板金・整備・点検・リフト修理などを
お申込みのお客様には無料で代車
(福祉車両)をご用意しております。



株式会社シンエーオート ☎0587-21-1755

稲沢市下津大門町42番地1 ○営業時間/9:00~20:30(平日)

○定休日/毎週月曜日 ※土日祝(月曜日除く)も営業しております。